



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日

上場会社名 WASHハウス株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 6537 URL <http://www.wash-house.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 康孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部 経理部長 (氏名) 永澤 秋二 (TEL) (0985)78-4001  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	488	△11.7	△70	—	△72	—	△72	—
2025年12月期第1四半期	553	23.2	2	—	6	—	6	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △64百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △6百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△10.53	—
2025年12月期第1四半期	0.88	0.86

(注) 2026年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	4,525	1,775	37.0
2025年12月期	4,390	1,840	39.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,674百万円 2025年12月期 1,741百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,257	△0.1	△42	—	△49	—	△59	—	△8.64
通期	3,439	36.0	195	918.6	181	184.5	86	706.5	12.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年12月期1Q	6,925,400株	2025年12月期	6,925,400株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年12月期1Q	33株	2025年12月期	33株
-------------	-----	-----------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年12月期1Q	6,925,367株	2025年12月期1Q	6,925,367株
-------------	------------	-------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調を維持した一方、世界各地における紛争の長期化や各国の政策を巡る不確実性など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、必ず待ち時間が発生するというセルフランドリーの特徴を活かし、WASHハウスアプリ広告システムによる反応率の高い広告枠を提供するスポンサー広告事業の拡大推進や、当社オリジナルの洗濯機・乾燥機の製造及び国内外市場への販売・導入など「プラットフォームとしてのセルフランドリー事業」の強化を着実に進めております。また、国内のセルフランドリー店舗展開として、フランチャイズ（以下、「FC」という）オーナー様や新規出店用地の開発を行うほか、中国での店舗展開に加え、タイ市場への展開可能性についても検討を進めております。

当第1四半期連結累計期間のFC店舗の新規出店数は1店舗、リニューアル数は5店舗となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は488百万円（前年同四半期比11.7%減）となり、営業損失は70百万円（前年同四半期は2百万円の営業利益）、経常損失は72百万円（前年同四半期は6百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は72百万円（前年同四半期は6百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

## ①セルフランドリー事業

当第1四半期連結累計期間のセルフランドリー事業の売上高は458百万円（前年同四半期比12.1%減）、セグメント損失は77百万円（前年同四半期は1百万円のセグメント利益）となりました。

セルフランドリー事業における主要な部門別の業績は次のとおりであります。

## a. FC部門

当第1四半期連結累計期間におけるFC店舗数の推移は以下のとおりであります。

新規出店数1店舗及びリニューアル5店舗を行ったことにより、売上高は41百万円（前年同四半期比60.6%減）となりました。

（単位：店舗）

エリア	2025年12月31日 現在のFC店舗数	期中増減	2026年3月31日 現在のFC店舗数
関東エリア	16	—	16
中部エリア	9	—	9
関西エリア	18	—	18
中国エリア	61	—	61
四国エリア	27	—	27
九州エリア	368	△5	363
合計	499	△5	494

（注）当第1四半期連結累計期間において、九州エリアでは1店舗を新規出店しましたが、既存FC店舗のうち2店舗を直営店とし、4店舗はオーナー様事情により退店となったことから、期中増減は5店舗の減少となっております。

## b. 店舗運営部門

当社はFC店舗、直営店舗に関わらず、すべてのセルフランドリー店舗を管理運営しております（全店舗一括管理運営方式）。

FC店舗につきまして、セルフランドリー店舗の管理を受託することによる受託管理料はストック収入を構成する要素となっております。以上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は416百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。

## ②コンテナ事業

当社はコンテナハウスを利用したホテル等の施設販売およびその管理運営を受託しております。

以上により、当第1四半期連結累計期間のコンテナ事業の売上高は30百万円（前年同四半期比4.0%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期は0百万円のセグメント利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加の4,525百万円となりました。これは主に、その他の流動資産が114百万円増加した一方で、売掛金が16百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ199百万円増加の2,749百万円となりました。これは主に、短期借入金が100百万円、賞与引当金が16百万円増加、長期借入金が112百万円増加した一方で、未払法人税等が11百万円、預り金が71百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少の1,775百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失72百万円を計上したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月12日に公表いたしました、第2四半期連結累計期間及び通期における連結業績予想は変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,085	1,082
売掛金	145	128
営業貸付金	820	812
棚卸資産	255	266
その他	306	420
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	2,589	2,687
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	666	661
土地	238	238
その他(純額)	349	335
有形固定資産合計	1,254	1,235
無形固定資産	105	105
投資その他の資産合計	440	496
固定資産合計	1,801	1,837
資産合計	4,390	4,525
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	27	25
短期借入金	※ 800	※ 900
1年内返済予定の長期借入金	40	57
未払法人税等	18	6
預り金	342	270
賞与引当金	4	20
その他	230	283
流動負債合計	1,464	1,564
固定負債		
長期借入金	164	276
預り保証金	743	732
退職給付に係る負債	29	28
資産除去債務	61	65
その他	86	82
固定負債合計	1,085	1,185
負債合計	2,549	2,749

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	996	996
資本剰余金	628	628
利益剰余金	71	△1
自己株式	△0	△0
株主資本合計	1,696	1,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	44	49
その他の包括利益累計額合計	45	51
新株予約権	3	3
非支配株主持分	94	96
純資産合計	1,840	1,775
負債純資産合計	4,390	4,525

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	553	488
売上原価	355	354
売上総利益	198	134
販売費及び一般管理費	195	204
営業利益又は営業損失(△)	2	△70
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
固定資産売却益	2	—
その他	5	2
営業外収益合計	7	3
営業外費用		
支払利息	2	4
その他	0	1
営業外費用合計	3	6
経常利益又は経常損失(△)	6	△72
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6	△72
法人税、住民税及び事業税	3	2
法人税等調整額	△0	△1
法人税等合計	2	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4	△73
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△72

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4	△73
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△10	8
その他の包括利益合計	△10	8
四半期包括利益	△6	△64
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△0	△66
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※当座貸越

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく当第1四半期連結会計期間末の借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
当座貸越限度額	850百万円	950百万円
借入実行残高	800百万円	900百万円
差引額	50百万円	50百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	セルフ ランドリー事業	コンテナ事業	計		
売上高					
FC部門	106	—	106	—	106
店舗運営部門	411	—	411	—	411
コンテナ	—	31	31	—	31
顧客との契約から生じる収益	517	31	549	—	549
その他の収益(注)3	4	—	4	—	4
外部顧客への売上高	521	31	553	—	553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	521	31	553	—	553
セグメント利益	1	0	2	—	2

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3 その他の収益は、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入でありセルフランドリー事業の店舗運営部門に係る収益であります。

当第1四半期連結累計期間(自2026年1月1日至2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	セルフ ランドリー事業	コンテナ事業	計		
売上高					
FC部門	41	—	41	—	41
店舗運営部門	412	—	412	—	412
コンテナ	—	30	30	—	30
顧客との契約から生じる収益	454	30	484	—	484
その他の収益(注)3	4	—	4	—	4
外部顧客への売上高	458	30	488	—	488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	458	30	488	—	488
セグメント利益又は損失(△)	△77	6	△70	—	△70

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3 その他の収益は、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入でありセルフランドリー事業の店舗運営部門に係る収益であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
減価償却費	38百万円	39百万円